2023　年度　授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科　目　区　分	その他	授業の方法	講義
科　目　名	診療放射線技術学総論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60　(2)　時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	通年	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	泉谷　信行	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師国家試験の過去問題及び類似問題等を用いた基礎確認試験、実力試験を実施し、時期毎の学生の 勉学の進捗状況を確認しながらその結果に基づいて、演習や補習を実施することによって、国家試験合格を目指す。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされる。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

国家試験過去問題集、学内において使用している教科書並びに診療放射線技師国家試験に合格するための各種対策本

《授業外における学習方法》

国家試験対策だけでなく、就職のための専門試験にも活かすことができるので、十分に学び普段よりしっかりとした準備が必要である。

《履修に当たっての留意点》

遅刻、欠席は基本的に許されない。ただ し、公欠は除く。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされることを十分に自覚しておく必要がある

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	診療放射線技術学総論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60　(2)　時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	通年	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	泉谷　信行	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師国家試験の過去問題及び類似問題等を用いた基礎確認試験、実力試験を実施し、時期毎の学生の 勉学の進捗状況を確認しながらその結果に基づいて、演習や補習を実施することによって、国家試験合格を目指す。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされる。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

国家試験過去問題集、学内において使用している教科書並びに診療放射線技師国家試験に合格するための各種対策本

《授業外における学習方法》

国家試験対策だけでなく、就職のための専門試験にも活かすことができるので、十分に学び普段よりしっかりとした準備が必要である。

《履修に当たっての留意点》

遅刻、欠席は基本的に許されない。ただ し、公欠は除く。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされることを十分に自覚しておく必要がある

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第4回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第4回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第4回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第4回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第4回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第4回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第5回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第5回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第5回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第5回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第5回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第5回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	診療放射線技術学総論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60　(2)　時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	通年	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	泉谷　信行	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師国家試験の過去問題及び類似問題等を用いた基礎確認試験、実力試験を実施し、時期毎の学生の 勉学の進捗状況を確認しながらその結果に基づいて、演習や補習を実施することによって、国家試験合格を目指す。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされる。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

国家試験過去問題集、学内において使用している教科書並びに診療放射線技師国家試験に合格するための各種対策本

《授業外における学習方法》

国家試験対策だけでなく、就職のための専門試験にも活かすことができるので、十分に学び普段よりしっかりとした準備が必要である。

《履修に当たっての留意点》

遅刻、欠席は基本的に許されない。ただ し、公欠は除く。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされることを十分に自覚しておく必要がある

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第31回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第6回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第32回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第6回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第33回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第6回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第34回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第6回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第35回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第6回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第6回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第37回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第7回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第38回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第7回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第39回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第7回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第7回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第41回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第7回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第42回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率60%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第7回模擬試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第43回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第44回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第45回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	診療放射線技術学総論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60　(2)　時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	通年	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	泉谷　信行	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師国家試験の過去問題及び類似問題等を用いた基礎確認試験、実力試験を実施し、時期毎の学生の 勉学の進捗状況を確認しながらその結果に基づいて、演習や補習を実施することによって、国家試験合格を目指す。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされる。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

国家試験過去問題集、学内において使用している教科書並びに診療放射線技師国家試験に合格するための各種対策本

《授業外における学習方法》

国家試験対策だけでなく、就職のための専門試験にも活かすことができるので、十分に学び普段よりしっかりとした準備が必要である。

《履修に当たっての留意点》

遅刻、欠席は基本的に許されない。ただ し、公欠は除く。卒業認定並びに国家試験受験のための重要な参考資料とされることを十分に自覚しておく必要がある

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第46回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第47回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第48回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第1回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第49回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第50回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第51回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第52回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第53回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第54回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第2回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		
第55回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　①		
第56回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　②		
第57回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　③		
第58回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　④		
第59回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑤		
第60回	講義形式	授業を通じての到達目標	得点率65%以上の成績を取得することを目標とし、現在の自分に不足している知識を確認すること。	教科書 過去問題集	必要な基礎知識を自分なりにまとめたりして、まとめノートを作成する。
		各コマにおける授業予定	第3回卒業認定試験を通して知識の確認、習得を目指す　⑥		